

もくじ

- ●理事長年頭の挨拶
- ●成人おめでとう
- ●年男・年女
- ●定例会発『年金と相続』
- ●新年親子のつどい報告
- ●おしらせ





ワークあじさいが20周年を迎え12月4日に記念式典が行われました。コロナ感染予防のため来賓や保護者の参加はあきらめ、職員と利用者のみでの開催になりました。メインは20年を振り返るスライドショーで、若い頃の自分の姿や楽しい行事の思い出などを振り返り、利用者のみなさんはとても喜ばれていました。

理事長、施設長、前施設長の挨拶とともに利用者を代表して榮木隆子さんがお祝いの言葉を述べられました。記念品にはさんらいずのお菓子と記念誌が配られ、昼食にはおいしいお弁当も振舞われ、ワークあじさいのみなさんで20周年をお祝いしました。

ワークあじさい

20周年記念式典

今年も新年親子のつどいは分散開催となり、お楽しみ抽選会での育成会賞は夢工房みどりの 溝口直人さんの手に!JCB ギフト券 5000 円分 をゲットしました。おめでとうございます!



あじさい 156号 2ページ

新华化總方…

新年明けましておめでとうございます。

令和4年の新年親子の集いは、まだコロナ感染拡大の影響があり、皆さんと集まることはできませんでした。来年こそはと願いながら、もう3年目となりました。コロナ陽性者も数値的には一時おさまりを見せたもののオミクロン株という新しい形のウィルスも出てきて再び拡大に転じています。



まだまだ注意を怠らず、来年こそは皆さんで集まる形での新年親子の集いができるように、毎日 適切な生活様式をしっかり守っていきましょう。

さて、いくつかのご報告をします。

まず、一昨年の長崎市のグループホーム指定更新の調査で、GHはやまとGH六じぞうの2棟が建物に課題があると指摘をされました。2軒とも賃貸でしたし、耐震性や耐火性など様々な課題をクリアするために新しい家探しをすすめました。あじさいにも掲載しましたが、昨年9月にGHはやまは移転改修を済ませ、無事引っ越すことが出来ました。GH六じぞうは、今回国の大規模改修の補助金をいただけるかもしれないということで、現在申請作業に取り組んでいます。補助金事業なので少し時間がかかりますが良い結果となるようにと願っております。

次に、全日本手をつなぐ育成会では、昨年権利擁護セミナーが鳥取、札幌とオンデマンド形式で開催され、その時成年後見制度についてのアンケート結果が報告されました。郵送と共に Google フォームなどを利用して1650人中1386人から回答が集まりましたが、国の成年後見制度利用促進会議に参加されている久保会長から「成年後見制度は知的障害者にとって必要だけど使いにくい」という提言がありました。知的障害者にとって、現在の成年後見制度の内容は、意思決定支援などの福祉の基本となる考え方からかけ離れたところも多く、高齢者と違い利用する期間も長くなるなど、法律自体を根本的に考えなければならないということでした。(成年後見制度アンケート報告は全国手をつなぐ育成会のHPのほうに掲載されています。)当会でもこれまで法人後見ができたらと考えてきましたが、このアンケートを通して感じたことは、実際の課題をもっとしっかり把握して、地域での適切な活動の形を追求していかなければならないということでした。

また、地域へのアクションとして、「長崎よかよか隊」の活動が長崎市のご支援により少しずつ広がりを見せています。これまで長崎県育成会の障害理解啓発活動として各地に出動していましたが、肝心の長崎市でもっと地域の方たちに参加していただきたいという願いが届いたようで、今年の活動に期待を寄せているところです。地域の人たちに知的障害のことをもっと知ってもらい、本人さんたちが暮らしやすい長崎市になるようしっかり活動していきましょう。よかよか隊へのご参加も合わせてお願いいたします。

コロナ禍で色々な活動がストップしてきましたが、最近はオンラインやオンデマンドなどの新しい形での取り組みも当たり前になってきました。なるべく皆様に見ていただけるよう定例会などで情報提供したいと思っていますので、こちらの方へも多くの方のご参加をお待ちしております。

最後になりましたが、今年の育成会の行事が一つでも実行できますことを祈ってご挨拶とします。

あじさい156号 3ページ



成人

昨年の成人式はコロナ禍にあって2度の延期の末7月の実施となりましたが、今年の「障がい者成人 式|は予定通り1月10日成人の日に原爆資料館ホールにて実施されました。その後2週間もしないう ちにまん延防止等重点措置がとられたことを思うと運がよかったと言うしかありません。

例年1月号では成人を迎えたみなさんをご紹介しておりますが、今年は4名の方をご紹介します。

20 才になりました。 お仕事これからもがん ばります。

成人おめでとう。元気に 20 才を迎えられて嬉し いです。これからも 楽しく元気に過ごしてい きましょう。

家族より

大人になった自覚を 持って これからも 明るく元気に過ごし ていきたいです。 お仕事もがんばりま 20年あっという間でし

た 色々な事を一緒に過 ごしましたね。これから も感謝の気持ちを忘れず に 頑張りましょう。

家族より

野口大樹さん

ワークあじさいで農園の仕事 をがんばります。お休みの時 は、おでかけしたいです

園の友だちと楽しく笑顔で過 ごしていきたいです。



家族より

を身につけていっ

て欲しいと願って

います

切江翼さん

成人おめでとう。やっ と大人の仲間入りで すね。今までたくさん に人にかわいがって もらいながら大きく 成長してこれたね。こ れからも助けを借り ながら楽しく過ごし てくださいね。これか らの成長も楽しみに しています。

家族より

原田航汰さん



3ページ あじさい156号

今年は寅年です。寅年生まれの人は前向きで正義感にあふれ、チャレンジ精神 が強いそうです。失敗しても立ち向かう姿が周りの人に高く評価され、また社交 的で人を楽しませることができるので多くの人に好感を持たれるそうですよ。

そんな寅年生まれの育成会事業所をご利用のみなさんをご紹介します。





あじさいの家

元気に笑顔で過ごし たいです。

瀬戸 敦子

友だちがたくさんほ しいです。

宮本 知将

石野真子に会いた いです!

野中 久子



- クあじさい

僕は、機械操作やのせ紙な ど全部がんばります。

永山 幸世

トレーニングをがん ばりたいです。

銀野 勝紀

夢工房みどり

健康に気を付けてがんばっ ていきます。

小柳 省二(職員)

コロナが落ち着いたら旅行 に行きたいです。

宮田 陸





あじさい156号 6ページ

定例会给

年金と帰る語

育成会では様々なテーマで毎月

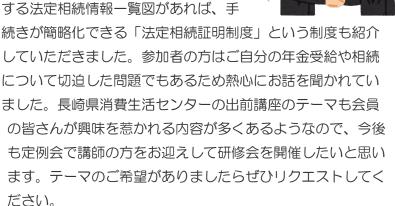
会員向けに定例会を開催しています。今までの定例会で知的障害のある人が受給する『障害年金』をテーマに取り上げたことはありましたが、会員さん自身の年金について取り上げたことはありませんでした。何歳から年金をもらうと得かという話はよく聞きますが、正解はあるのでしょうか。今回は多くの親御さん世代が気になる自分の『年金や相続』について、長崎県金融広報アドバイザーの方をお招きしてお話をお伺いしました。

『年金』については「知っているようで実はよく理解していない」「今さら聞けない」「繰り上げ支給繰り下げ支給って実際はどうなの?」など参加者の皆さんも漠然とした疑問をお持ちのようでした。金融広報アドバイザーの羽田さんは『年金』についてわかりやすいように、アニメの「サザエさん」一家をモデルにあてはめ説明してくださいました。「磯野波平さんは第何号の被保険者でしょうか?」「では奥さんのフネさんは?」「お隣の伊佐坂先生は?」と尋ねられ登場人物の職業を考慮し、クイズに答えながら年金について学習しました。公的年金とは、『老齢』『障害』『死亡』など個人では避けられない3つのリスクに備える仕組みで、改めて大事な社会システムだと実感しました。また多くの知的障害のある人が受給している障害年金は『障害基礎年金』で、就労して厚生年金に加入している人が何らかの障害を負った場合に支給される障害年金は『障害厚生年金』で1級から3級まであるなど知っているようで知らないことを学ぶことができました。またみんなが気になる何歳から年金をもらうのが得かについては、65歳からの受取額を100%とすると60歳からもらうと受取額は70%、70歳まで延ばせば142%もらえるというお話で、断然70歳からもらう方が得です。しかし自分の寿命は分からず、何年もらえるかというのはまた別の問題のようです。



コロナ感染者増加中ということもあり、「またいつかお願いします!」というお言葉とともにキャンセルされた方も数名おられました。

次に『相続』に関しては相続手続きの流れから、遺言書の作成について、代襲相続、民法(相続法)改正など最新の情報を交えながらお話を伺うことができました。相続で不動産や株式の名義変更や ロ座の解約などの際に、法務局が発行



あじさい156号 7ページ

令每多分散開催 新年親子の其り

昨年に引き続き分散開催となってしまった「新年親子のつどい」ですが、雪で変更になってしまった昨年と違い、今年は育成会以外の事業所をご利用の会員さんも参加して開催することができました。慣れた事業所だから参加できる、大掛かりな準備がいらないなど分散開催ならではの良さもあったようです。

あじさいの家では式典のときは DVD を静かに見て、新年の初めの行事として少し緊張した様子でした。 ふれあいコーナーでは、バタフライのダンスや事業 所出し物で盛り上がり拍手や笑いがありました。一 番盛り上がったのは抽選会で、一人ひとりが当たっ てほしいと祈る姿や当たった時の喜びや残念な姿な ど様々な表情を見ることができました。







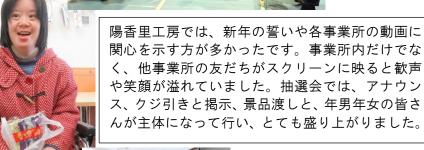
夢工房みどりでは式典やふれあいコーナーの DVD 鑑賞後、班ごとに分けれ、一年の目標書きや干支のトラの塗り絵など創作活動を楽しみました。最後にはお楽しみの抽選会! みどりはたくさんの賞をいただく幸運に恵まれ、大いに盛り上がりました。そして、育成会賞を手に入れたのは溝口直人さんでした。大きな拍手をもらってとっても嬉しそうでした。

さんらいずと会員は、例年通り、ハートセンターで 行いました。大橋の職員さんもハートセンターに集 まっていつもの親子の集いのような雰囲気でした。 事業所出し物では、楽しく画像を見ながら「会いた いね~」や「元気かな~」と話していたようです。 抽選会も盛り上がっていました!









今年度も残念ながら全体での開催はできませんでしたが、スクリーン越しに皆さんの笑顔を見ることができたことで、ワークあじさいのみなさんは嬉しそうにされていました。また、他の事業所の利用者の方がスクリーンに映ると、「元気にしているようで、よかった。」「早く他の事業所の方に会いたいな。」などと皆さん盛り上がりながら話をしていました。





あじさい156号 8ページ

おしらせ

フラワーアレンジメント・書道 フラワーは第2、第4土曜日の10:30、書道は 第4土曜日の13:00から実施中です! フラワーは1回1400円、書道は1回500円です! 社会福祉法人 長崎市手をつなぐ育成会 広報部 長崎市大橋町 19-19 文教カテリーナ1F Tel:095-845-5677

E-mail:tewotunagu@hi.enjoy.ne.jp

3月の定例会

日時:3月16日(水)10:00~12:00

育成会生活支援センター会議室(大橋町) 内容未定

※コロナ感染拡大中のおり2月の定例会はお休みとさせていただきます 定例会へのお申し込み、お問い合わせは啓発事務局 III845-5677 まで

2、3月の本人活動『スマイルくらぶ』の予定

茂里町ハートセンターは1/21~2/13 までお部屋の貸し出しが停止となっており ます。そのためスマイルくらぶの活動も休 止とさせていただきます。それ以降の活動 については実施できるかどうかは未定です が、お申し込みは受け付けます。

- ●2/20(日)「カラオケ」(変更の場合あり) 13:00~15:00,参加費 300 円+実費
- ●2/23(水)「シチュー&パン作り」 9:30~14:30,参加費 500 円+実費
- ●2/26(土) 「フラワーアレンジメント教室」 10:30~11:30,参加費 400 円 + 花代 「書道教室」13:00~14:30,参加費 500 円 9:30~14:30,参加費ひとり 500 円 + 実費
- ●2/27(日)「諫早青少年自然の家」 9:30~14:30,参加費ひとり 500 円+実費

- ●3/6(日)「稲佐山」 9:30~14:30,参加費 500 円+実費
- ●3/12(土) 「フラワーアレンジメント&ゲーム」 9:30~14:30,参加費 600 円+実費

※フラワーのみ 10:30~11:30、参加費 1400 円

- ●3/13(日)「ホワイトデースコーン作り」 9:30~14:30,参加費 500 円+実費
- ●3/20(日)「茶話会」 13:00~15:00,参加費 300 円+実費
- ●3/21(月)「カレー作り」 9:30~14:30,参加費 500 円+実費
- ●3/26(土)「フラワーアレンジメント&書道」 9:30~14:30,参加費 800 円+実費 ※フラワーのみ 10:30~11:30、参加費 1400 円 ※書道のみ 13:00~14:30,参加費 500 円
- ●3/27(日)「諫早青少年自然の家」 9:30~14:30,参加費 500 円 + 実費
- ★各活動には定員があります。お申し込み多数の場合お断りすることもありますので予めご了承ください。お申し込み、お問い合わせは啓発事務局まで TEL

6 0 9 5 - 8 4 5 - 5 6 7 7